感情認識型

組織最適化システム

♥ 社員の感情を深層理解し、最適な働き方を実現



高橋人事部長(管理部門)の実例

Before 😩

- メンタル不調者を発見できず、離職率18%
- チーム不和を見抜けず、生産性30%低下
- 個人面談では本音を聞けない

After 😄

- メンタル不調を2週間前に予測・対応
- 離職率が18%→3%に大幅改善
- チーム幸福度が88点で業界トップ



実際の成功例:営業部チーム改善

- 66 「佐藤営業部長のチーム」で実証実験を実施
- → AI分析:「田中係長のストレス値が危険領域、チーム全体の士気低下」
- ☑ AI提案: 1on1面談を即座に設定
- ☑ 結果:離職を事前回避、チーム成績20%向上
- ☑ 佐藤部長:「目に見えない問題が数値化されて助かった」

幸 感情AI群の役割分担

表情認識AI (2000体)

43種類の感情パターンをリアルタイム検出

音声感情AI (1000体)

会話・電話から心理状態を推定

テキスト感情AI (1000体)

メール・チャット・報告書を分析

統合判定AI(100体)

全データから総合的な組織健康度を診断

技術詳細と主要機能

= SB C&S





♀ 感情分析エンジン

マルチモーダル統合

- 4K映像解析:60fps微表情追跡
- 音声スペクトル分析:感情の揺れを検出
- 自然言語処理:文脈を考慮した感情理解
- 生体センサー連携: Apple Watch等と統合

組織最適化機能

- チーム相性スコア算出(5000バターン)
- 最適なlon1タイミング提案
- 心理的安全性スコアのリアルタイム表示
- 組織エンゲージメント予測

■ 感情ダッシュボード

個人ビュー 今日の感情スコア ボジティブ: 75/100 ③ ストレスレベル: 低 □ エネルギーレベル: 高

マネージャービュー

- ☆ チーム心理的安全性: 92%
- ♥ バーンアウトリスク: 2名要注意

期待効果と投資対効果

❷ Well-beingとパフォーマンス向上

高橋人事部長のチーム成果(1年後)

66 「目に見えない感情が数値化され、適切なサポートができるようになった」

• 離職率:18%→3%

チーム幸福度:88点(業界平均65点)

生産性:45%向上

組織パフォーマンス

❤ 生産性: 45%向上

♥ イノベーション指数: 2.5倍

№ チーム協力度: 70%向上

離職率と採用

2- 離職率: 18%→5%

♣ 採用応募数: 3倍增加

♀ 働きがいランキング: TOP10入り

¥ 投資対効果分析

初期投資

感情AI開発	35億円
センサー・カメラ導入	20億円
プライバシー対策	15億円
システム統合	10億円
合計	80億円

年間期待収益

合計	400億円/年
採用コスト削減	30億円
医療費削減	40億円
離職コスト削減	80億円
生産性向上効果	250億円

ROI: 20倍

5年間での投資リターン 投資回収期間:3ヶ月

※全ての感情データは本人の同意のもと収集・活用。プライバシーファーストの設計

倫理的配慮と段階的導入計画

▲ 倫理ガイドラインと透明性

プライバシー保護原則

- 個人識別情報は即座に削除
- ♣ 集計データのみを活用
- いつでもオプトアウト可能
- ◎ 管理者も個人データ閲覧不可

透明性の確保

- アルゴリズムの公開
- 🤏 労使協議会での定期レビュー
- **♥** 第三者監査の実施

利用制限

- 人事評価への直接利用は禁止
- 個人の監視目的での使用は禁止

♣ 段階的導入ロードマップ

フェーズ1(3ヶ月)

- △ 希望者100名でパイロット実施
- ₩ 効果測定と改善

フェーズ2 (6ヶ月)

- ₹ 希望部門への展開(1000名規模)
- ◇ システム最適化

フェーズ3(12ヶ月)

- 全社展開(オプトイン方式)
- ☎ 継続的な教育と改善

♥ 社員の幸せが企業の成長に

Well-being Firstの組織文化へ